



「これから企業同士の結びつきが不可欠です」

板金・金属製品の加工を手がける(株)ツカサ精密では、平成20年に新しい部門として「ファクトリー21 あみの輪」をスタートさせました。本業の高い技術力と、新部門の柔軟な発想力が、同社の力をさらに高めています。渡邊清司社長に話をうかがいました。

(株)

ツカサ精密の経営理念が現在のものになったのは約10年前のこと。渡邊社長は

「前は難しい文章だったんですが、若い人も多いので、より分かりやすいことばに言い換えました」と笑います。現在の経営理念は、本工場の中2階に大きく貼り出しています。「いつでも読めますから、覚えていない社員はいないですね」

また同社には「品質方針」もあります。「品質を高めるに

は、人間性を磨くことである」「品質を守り、会社を守ります」「高品質を築いて、お客様の信頼を勝ち取ろう!」と、同社の根幹である技術力と品質力を強調する内容です。

「他に毎年活動スローガンを定めています。今年は『社会の変化に機敏に反応しながら基本に徹して、新たな挑戦の一年にしましょう』です」

同社には「ファクトリー21 あみの輪」という部門が

あります。ここでは同社の技術力を背景に、自由な発想で商品開発を行っています。

BLB (Bicyclist's Bicycle)

ブランドでは、アクセサリや自転車に関わるさまざまな商品開発を行っています。金属製のアクセサリは、同社オリジナル商品の販売や、注文生産などを行っています。企業のノベルティとしても人気が出ているのとことです。

また、プロ自転車チーム宇都宮ブリッツェンから「イベントで使用する自転車体験シュミレーター」との注文を受けて開発したのが「BLBボン太」(写真)。1号機を開発後、改良して自社製品とした2号機が、さまざまなイベントで大人気になっています。

「子どもが何度も何度も挑戦するんですよ。楽しそうな姿を見ると、開発者冥利に尽きますね」とうれしそうに渡邊社長です。

他にもさまざまな製品開発を進めている「あみの輪」。名前の由来は「ネットの輪」「人のつながり」ということから。その名前のとおり、さまざまな人が集まって来て、これまで考えられなかったような新しい展開が広がっているそうです。

「これからは、どんなにいいものを作っても、中小企業が単独で生き延びるのは難しい。企業同士の結びつきが、新しい挑戦を生みます。本業とともに『あみの輪』も引き続き、発展させていきたいですね」



あみの輪オリジナル商品の自転車体験シュミレーター「BLBボン太」



BLBボン太、自転車スタンドなど、同社製品が並ぶ「あみの輪」の作業スペース



本社工屋

経営理念

三つのことに
良い会社をつくらう

1. 社員にとって
良い会社をつくらう
2. お客様にとって
良い会社をつくらう
3. 地域社会に
とって良い会社をつくらう

Information

株式会社 ツカサ精密
代表取締役社長 渡邊 清司
設立/昭和59年
所在地/宇都宮市芦沼町3270-1
☎ 028-674-4189
☎ 028-674-4290
http://www.your-tukasa.co.jp
ファクトリー21あみの輪
http://aminowa.net

株式会社ツカサ精密
代表取締役 渡邊 清司 氏

